

磐城毎日

社長 大和田 兵衛
 発行所 福島県平野市
 15丁目12番地
 株式会社 磐城毎日新聞社
 印刷 遠藤 孝
 編集 行 人
 電話 (平) 一〇一〇番
 定価 1ヶ月50円 1部2円
 【夕刊・月曜休刊】

投稿 歡迎

閉鎖と建設の両面作戦

閉鎖は家賃値上げが原因

平病院の閉鎖と建設問題は既報の通りであるが平病院の閉鎖は家主との家賃問題から出たもので永年の懸案であつたが縣當局も平市内に結核療養所建設の見極めがあつたので家主との家賃貸借契約期限である三月末日限り閉鎖する事に決意するに至つたもので猪狩平病院院長及阿部同病院事務局長は縣當局と前後処理について打ち合せのため二十七日縣廳に出頭三十日歸平し目下鋭意前後処理に當つてゐる

養療所

平病院は本官町に居住して平野市に家を建てた者が一五五五圓の家賃で敷金とし一ヶ月の家賃の六ヶ月分三十三萬圓を家主に提供済みであるといふ

患者さんに申譯けなし

養療所建設に没頭

右について猪狩平病院院長は「患者も相當有り経営も黒字であるので實に惜しいと思つて居るが、養療所建設に没頭して居るから出来得る限りそのまゝに申譯けなし」と思ふが已むを得ない。患者も相當有り経営も黒字であるので實に惜しいと思つて居るが、養療所建設に没頭して居るから出来得る限りそのまゝに申譯けなし」と思ふが已むを得ない。患者も相當有り経営も黒字であるので實に惜しいと思つて居るが、養療所建設に没頭して居るから出来得る限りそのまゝに申譯けなし」と思ふが已むを得ない。

平地區觀光協會

設立の機運動く

平地區にまたつた觀光協會は日午後二時より平野市役所會室で結成すべく觀光協會設立の機運が動く。平地區にまたつた觀光協會は日午後二時より平野市役所會室で結成すべく觀光協會設立の機運が動く。平地區にまたつた觀光協會は日午後二時より平野市役所會室で結成すべく觀光協會設立の機運が動く。

長等も特に出席し他地方の觀光協會の例などの説明ありまたつた觀光協會の作りにたいしは相當強固な中心となつてまゝとる事に方針を決定、更に續いて三十一日市役所に於て従業者三百名以上の會社代表を招き旅行の懇談會が行われ、これが決定的な結果を得られたいとして、今後の大きな希望が持たれる。國鐵側では言つて居る。二日來平街頭に立つ

松平 應援の本多前大臣

二日來平街頭に立つ

本多前國務相は自由黨公認の候補松平勇雄氏應援のため二日午後一時平野市急行列車で來平、下車後直ちに市三丁目大通り角、紺屋町、五丁目の三箇所の街頭に立ち午後四時頃より四ツ倉町及草野驛前等で松平候補の爲に演説を行つた。同夜は平野市に泊り、二日午後四時二分急行列車で歸京する事となつた。

常磐炭炭スト突入か

中央大手筋に同調

中央大手筋四三三井、三菱成で實力行使を決定した。井華、北炭とかねてからの同調が注目を集めた。古河、遇田川の三社共闘については既報の通りである。二月一日午前十時東京九段の炭本部より中央四社突入各山元は萬全を期せんとし、七日一番方より無期ストの來電に慌し緊張を見せ、組合幹部の動きも激しく中央四社に遠からず同調強固な方針に入るであらうと言ふ事は必至となつた。これより前既に遇田川は實力行使を決定しているが常磐古河も三十一日スト宣言投票を行つた結果常磐は九十二パーセント古河も八十八パーセントの壓倒的多数の賛

舊歲暮大賣出し

純毛製品の御買得は只今です!! 革カバン 男子オーバー 背廣三ツ組 洋服生地 在庫豊富 鈴木勘氏商店 平野市 電話七三二二

湯本町署で暴行

山形縣米澤市生無職高橋啓

湯本町署で暴行 山形縣米澤市生無職高橋啓(三三)等三人組は昨年十二月十八日午前二時頃岩手縣一ノ關市赤坂五八番(三)に方え押入り現金三百圓衣類十數點を強奪高橋以外の二人は翌日逮捕されたが首魁高橋は消息をくらまし指名手配中であつたが古川野師仲間の湯本町湯本上川赤川日照さん宅に泊つたのを怪しいと見て湯本町署に檢舉したところ赤川さんは全然犯行を知らず昔の友達であつたので泊めたもの

母子援護金

陸會で街頭募集

母子援護金の街頭募集 陸會で街頭募集 陸會で街頭募集 陸會で街頭募集

好間小学校地鎮祭

二日に行ふ

好間小学校地鎮祭はかねがねが盛がります。好間北好間権現堂地内に約二千五百坪の敷地を決定し

福引券付

和洋タンス

福引券付 和洋タンス 伊東家具店 電話四六四(平野市)

燃料の寵兒 秀優 炭 九十六個人箱 木炭生産業者が木炭粉を原料として造つた良心的優秀品!! 一、火力絶大一個十二時間は優に持ちます 一、御用命あり次第迅速に配達します 平野市 磐城貨物自動車會社前 新炭生産 渡重商店直賣所 臨時配達人急募 電話二九三番

丸一材木店 工場 平野市 電話五五五番 自宅 五丁目 電話二九〇番

小野榮服店 小野榮 一 平野市 電話五五五番

支那料理 始めました このたび優秀なコックさんを招きました 是非御試食下さいませ 平野市 電話二〇四 出前迅速

丸茂土建工業所 電話四八〇・一〇六一番

思い出 (3)

小さいマリイの
 さいごには腕つぶしの強
 そうなのが二人、二双のボ
 ートの間に渡した板の上で
 すもうをとった、水の中に
 落ちない方が勝ちだった
 落し、その頃とつたに
 私の記憶に深く刻まれた事
 件があった、この出来事は
 あと／＼まで幾度も人々の
 うわさののぼり、そのたび

臨港鐵道の株主總會

江名鐵道の完成を論議

小名濱臨港鐵道株式會社第
 六十九回臨時株主總會は三
 十日午前十時日本水素會
 議室で開催、二十四年十二
 月一日より二十五日十二
 月三十日までの營業報告書、
 財産目録、貸借対照表、損益
 計算書、並に利益金處分案
 承認の件を附議し、定款一
 部變更の件を承認第七拾期
 決算期日限り昭和二十五
 年十二月一日より二十六年
 三月三十一日に至る四ヶ月と
 するの附帯決議をして閉
 會した、浦田常務は此場合
 株主諸君の御意見を拜聴し
 たいと云ふのの對して小野
 (務)氏は江名鐵道の現況に
 ついて質問し且つ江名鐵道
 は小名濱とのつながりがあ
 るので日素工場として臨
 港鐵道に對すると同様積極
 的に援助して一日も早く完
 成せしむる意志なきや否や
 と質問を發した之れに對し
 て浦田常務は鐵道は總て公
 益性を持つて居るから公益
 性を帯びる面は利害を度外
 にして、施行せねばならぬ
 いが管利會社である以上そ
 うばかりも行かない場合も
 あると説明し是れに對して
 吉田重役(厚)は、小野氏の
 適切な質問に感激し江名
 町が全力を挙げ死力を盡し
 て完成せねばならない鐵道

舊正のお台所

魚菜の値段お知らせ

舊正月も旬日に迫つて一般
 家庭のお台所も忙しくなつ
 て來るが、お正月用の野菜や
 お魚類などはどの位にするの
 だらうかと昨年の統制時代と
 は趣を異にした自由になつ
 た今年の各市場をのぞいて
 相場をあたつて見た
 野菜類は舊正月前の農家の
 頭張りで品物は十分出まわ
 ってお正月までは上り気味
 でお正月までは上り気味
 三割は上るでしょうと市場
 では言つて居る市場の値段
 は左記の通り(何れも買収
 當り)
 △人参八十圓、下五十五圓
 △ごぼう八十圓、下八十圓
 △土ねぎ三十三圓、洗ね
 ぎ五十五圓、丸大根二十五
 圓、長大根二十三圓、さ
 といも上六十五圓、下五
 十圓、じゃがいも六十圓

縣の經濟、教育委員

小名濱を視察懇談

縣經濟委員、教育委員一行
 十二名は三十日午後四時小
 名濱町に到着、水野町長外
 名濱町の沿革、水野町長外
 製氷、冷蔵、冷蔵工場建設
 委員と懇談後縣立に移管現
 小名濱高校を視察する外
 工場建設について協議し小
 瀧旅館に一泊三十一日離町
 した

小名濱便り

故に誰でも彼でもこの一事
 は避け得ない人類間の義務
 である、故に嫁する場合は
 どの場合も同様に家庭生
 活に入る互同志の義務でこ
 れこそ免れ得ない人類に課
 せられた責務である、次に
 眞實な事、それ自身に
 當然自分の頭上と云ふ事が三
 十年の歴史を持つ日本とし
 ては非文筆ながら法律の
 均しい力をもつものである
 から、嫁する方も迎ふる方
 も同義務を果す事となるの
 である、ここで兩者共ま事
 たるの儀式一片で済ませ
 が尤も人類が考慮せなければ
 ならない

三丁目の歳末福引大賣出

一等 五十名様 成田山初詣御招待 以下6等迄空クジナシ 2月1日～2月8日 舊12月25日～1月3日 三丁目商店會

才槌小路商店會

舊年末 福引大賣出し

1等桐タンス 2等鏡台

以下六等迄特にサービスとして營り
くじを多く致しました御期待下さい

御買物は實質本位の……

才槌小路商店會へ

大塚の吉舊正月二日市
 福引大賣出し
 二月一日より八日迄
 舊二日三日…市は福引の外
 ◎特別二重景品進呈
 ○定評ある大塚の靴各種
 紳士靴 婦人靴各種
 十一月迄
 ○月星運動靴(六丈より
 十一半迄)
 ○各種運動具 グローブ
 ミット類
 ○アンダーシャツ及び服装
 (商品切手御利用下さい)
 平市駅前三十米道路
 大塚へ
 電話七十七番

氣分が良くて安いと
 定評ある燕樂
 暖かい明るい御座敷を！
 御安會、御商談、御會合、御利用下さい
 御安會、御會合は御予算でどんな御相
 談にも應じます。(御酒持込歓迎)
 平文化裏通り
 御料理
 仕出し
 燕樂
 電話1,273

舊年末 年始
 四丁目大賣出し
 二月一日～八日まで
 當り鏡大量!!!
 お買物は實質本位の四丁目